

日本整形外科学会認定スポーツ医資格継続単位について

日本整形外科学会認定スポーツ医の方は、本学術集会で教育研修講演の受講申込みをすると、自動的にスポーツ医資格継続単位が1単位取得できます。なお、教育研修講演を受講申込みされない方は、本学術集会終了後に参加証明書（ネームカード）をコピーして日本整形外科学会事務局にFAXしてください。

日本整形外科学会教育研修講演について

日本整形外科学会の教育研修単位は、1日4単位、2日で6単位まで取得可能です。規定以上に購入及び受講しても無効となりますのでご注意ください。

1. 受講受付

札幌コンベンションセンター 1F ロビー 単位受付

9月16日（金）8：00～16：30

9月17日（土）8：00～16：30

9月18日（日）8：30～11：00

2. 申込方法

1) 単位受付にて本誌巻頭綴じ込みの「日整会教育研修講演受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、講演開始10分前までに受講料（1講演：1,000円）を添えてお申し込みください。

2) 受講証明

①講演開始10分前から、開始後10分までにIC会員カードまたは仮ICカードを講演会場入口のカードリーダーにかざして出席登録を行ってください。10分を過ぎた場合、手続きが完了していない場合、途中退場された場合は、単位取得はできません。

②学会終了から1週間程度で、日整会ホームページの取得単位確認画面の単位振替システムでご自身の取得状況を確認できます。

3) 研修手帳をお持ちの方も、IC会員カードで出席確認を行うため、日整会ホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残ります。このため、受講証明印を受ける必要はありません。該当する必要分野の必要ページに必要事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記入してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合いたします。

◆ご注意ください◆

2015年（平成27年）1月1日より、日本整形外科学会教育研修講演における単位取得が完全デジタル化されております。

教育研修講演の単位取得にあたっては、IC会員カードが必要になりますので、必ずご持参ください。カードがお手元にはない方は日本整形外科学会事務局〈03-3816-3671〉までお問い合わせください。

※本会は現金決済のみとなります。クレジット機能はご使用いただけませんので、ご了承ください。

※受講料は、講演中止などの理由では払い戻しいたしません。また、受講取り消し、変更の手続きはできませんのでご注意ください。

単位の必須分野番号を、受講当日に選択することはできません。後日、日本整形外科学会会員専用ページ内の「単位振替システム」を利用して、ご自身でご希望の必須分野番号への振り替えをお願いします。

4) 聴講は自由ですので、受講証明が必要でない方の受講は無料です。

※専門医必須 14 分野

1 整形外科基礎科学, 2 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む), 3 小児整形外科疾患 (先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く), 4 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む), 5 骨・軟部腫瘍, 6 リウマチ性疾患, 感染症, 7 脊椎・脊髄疾患, 8 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む), 9 肩甲骨・肩・肘関節疾患, 10 手関節・手疾患 (外傷を含む), 11 骨盤・股関節疾患, 12 膝・足関節・足疾患, 13 リハビリテーション (理学療法, 義肢装具を含む), 14-1 医療安全, 14-2 感染対策, 14-3 医療倫理, 14-4 指導医講習会, 保険医療講習会, 臨床研究 / 臨床試験講習会, 医療事故検討会, 医療法制講習会, 医療経済 (医療保健など) に関する講習会など, 14-5 医学全般にわたる講演会などで, 14-1~14-4 に当てはまらないもの

健康運動指導士及び健康運動実践指導者登録更新履修単位について

本学会は、健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として、講義 4.0 単位が認められます。(認定番号: 166336)

1. 受講受付

札幌コンベンションセンター 1F ロビー 単位受付

9月16日(金) 8:00~18:00

9月17日(土) 8:00~18:00

9月18日(日) 8:30~11:30

2. 申込方法

学会の参加受付をお済ませの後、「健康運動指導士証及び健康運動実践指導者証」を単位受付にお持ちください。登録番号を確認のうえ、受講証明書をお渡しします。

「登録更新に係る認定講習会受講証明書交付一覧表」に登録番号と氏名をご記入のうえ、各セッションにご参加ください。

日本体育協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー (JASA-AT) 義務研修の取り扱いについて

第42回日本整形外科スポーツ医学会学術集会は、日本体育協会公認スポーツドクターおよびJASA-AT資格更新のための義務研修の一つとなります。

資格をお持ちの方は、ご自身のスポーツ指導者マイページにて義務研修受講状況をご確認のうえ、未受講の方は下記のとおり手続きをしてください。

〈義務研修受講修了申請方法〉

1. 指定演題（次ページ参照）を合計4時間（240分）以上聴講してください。各セッションは最初から最後まで聴講いただく必要があります。
2. 学会会期中、参加受付横にて「出席確認カード」を配布いたします。「出席確認カード」に必要事項をご記入のうえ、コピーを日本体育協会まで郵送またはFAXにて送付してください。その際、表面に学会参加登録したネームカード（参加証）のコピーを貼付してください。
※公認アスレティックトレーナーの方は、一次救命処置資格の認定証（コピー可）も貼付してください。
※「出席確認カード」は日本体育協会 HP からダウンロードが可能です。

〈送付先〉

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
日本体育協会スポーツ指導者育成部
スポーツドクター担当／アスレティックトレーナー担当
FAX：03-3481-2284（TEL：03-3481-2226）

〈送付期限〉

2016年9月30日（金）

〈研修受講状況および資格有効期限確認方法〉

- ・指導者マイページよりご確認ください。
指導者マイページ URL ⇒ <http://my.japan-sports.or.jp/login>
- ・登録状況および指導者マイページに関するご質問は下記までお問い合わせください。
TEL：03-5148-1763（公認スポーツ指導者登録係）
- ・指導者マイページを利用したことがない方はログイン画面より是非ご登録ください。
- ・既に有効期限が切れている方は、資格の更新にあたり「再登録申請書」の提出および再登録料が別途必要となる場合があります。出席確認カードを提出後、日本体育協会までお問い合わせください。
- ・マイページ上の義務研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付期限から2週間程度お時間をいただきます。予めご了承ください。

〈指定演題〉

9月16日（金）

セッション	テーマ・演題	会場	開始時間	終了時間	時間(分)
特別講演1	青少年野球選手の肩肘障害—全国アンケート調査を中心として—	第1会場	8:30	9:30	60分
シンポジウム1	Rio2016オリンピックにおけるメディカルサポート	第1会場	9:40	11:10	90分
パネルディスカッション1	上腕骨小頭離断性骨軟骨炎上腕骨小頭の治療 各治療法の適応と限界	第2会場	9:40	11:10	90分
パネルディスカッション2	足関節外側靭帯損傷に対する治療戦略	第3会場	9:40	11:10	90分
特別講演2	2020年東京オリパラの開催に向けて	第1会場	11:20	12:20	60分
招待講演1	グローバル時代のスポーツ医学指導：米国医学教育の 実際	第2会場	11:20	12:20	60分
特別企画(対談形式)	アスリート対談セッション	第1会場	13:40	14:40	60分
シンポジウム2	冬季オリンピックメディカルサポート（平昌に向けて）	第1会場	14:50	16:20	90分
シンポジウム4	成長期エリートアスリートの健康管理上の問題点とメ ディカルサポート	第2会場	14:50	16:20	90分

セッション	テーマ・演題	会場	開始時間	終了時間	時間(分)
シンポジウム 5	女性アスリートに対するメディカルサポート体制と課題	第3会場	14:50	16:20	90分
シンポジウム 3	パラリンピックメディカルサポート	第1会場	16:30	18:00	90分
教育研修講演 1	スポーツに伴う損傷軟骨および外傷後関節症治療の最先端	第2会場	16:30	17:30	60分

9月17日(土)

セッション	テーマ・演題	会場	開始時間	終了時間	時間(分)
パネルディスカッション 3	膝スポーツ障害の病態, リスクとマネジメント	第1会場	8:30	10:00	90分
パネルディスカッション 4	投球障害肩: この症例, こう診てこう考えてこう治す	第2会場	8:30	10:00	90分
パネルディスカッション 7	腰痛の機能的病態診断への挑戦 —あきらめたときが非特異的腰痛—	第3会場	8:30	10:00	90分
特別講演 3	前十字靭帯のバイオメカニクス: 荷重・ひずみ伝播の部位依存性	第1会場	10:10	11:10	60分
教育研修講演 2	投球障害肩の診断と治療: 私のアプローチ	第2会場	10:10	11:10	60分
パネルディスカッション 8	スポーツに伴う脊髄障害の病態と治療	第3会場	10:10	11:40	90分
招待講演 2	Treatment of Pediatric ACL Tears and Associated Injuries	第1会場	11:20	12:20	60分
教育研修講演 3	足趾のスポーツ外傷・障害	第2会場	11:20	12:20	60分
教育研修講演 4	筋損傷	第2会場	13:40	14:40	60分
シンポジウム 6	種目別トップアスリートに対するメディカルサポート体制と課題	第1会場	14:50	16:20	90分
シンポジウム 7	中学校の武道必修化に伴う整形外科スポーツ医学の対応	第3会場	14:50	16:20	90分
パネルディスカッション 5	MD-PT・ATのコラボレーション	第2会場	14:50	16:20	90分
パネルディスカッション 6	パフォーマンスアップのためのアプローチ	第2会場	16:30	18:00	90分
パネルディスカッション 9	中高年のスポーツ障害	第3会場	16:30	18:00	90分

9月18日(日)

セッション	テーマ・演題	会場	開始時間	終了時間	時間(分)
パネルディスカッション 10	スポーツ選手の股関節スポーツ障害のマネジメント	第1会場	9:20	10:50	90分
招待講演 4	Hip Arthroscopy: Updates and Advances	第1会場	11:00	12:00	60分

日本理学療法士協会専門理学療法士および認定理学療法士資格取得

日本理学療法士協会 専門理学療法士および認定理学療法士資格取得に係る履修ポイント基準の1-7で学術集会参加10ポイント, 履修ポイント基準の4-6で発表5ポイントが取得できます。(後日, 参加者が協会へ申請して手続をしてください)

日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修について

下記のセッションは、日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会の単位が認定されています。受講料は無料ですが、研修会受講のためだけに入場される方も学術集会参加費が必要となります。

○申込方法

札幌コンベンションセンター 1F ロビー 単位受付で芳名帳に氏名とご所属、医籍登録番号をご記入のうえ、各セッションにご参加ください。

	時間	セッション分類	演題	演者	所属
9月16日 (金)	8:30~ 9:30	特別講演 1	青少年野球選手の肩肘障害—全国アンケート調査を中心として—	高岸 憲二	サンピエール病院整形外科, JOSSM 前理事長
	11:20~ 12:20	特別講演 2	2020年東京オリパラの開催に向けて	平田 竹男	内閣官房 東京オリンピック・パラリンピック競技大会推進本部
	12:30~ 13:30	ランチョンセミナー 2	スポーツに伴う膝関節軟骨傷害の治療戦略—症状緩和と関節症予防—	内尾 祐司	島根大整形
	12:30~ 13:30	ランチョンセミナー 3	女性トップアスリートにおけるライフプランとスポーツ	土肥美智子	国立スポーツ科学センター
	12:30~ 13:30	ランチョンセミナー 4	かかとの痛みを考える—アスリートの踵部痛について—	熊井 司	奈良医大 スポーツ医学講座
	16:30~ 17:30	教育研修講演 1	スポーツに伴う損傷軟骨および外傷後関節症治療の最先端	中村 憲正	大阪保健医療大
9月17日 (金)	10:10~ 11:10	特別講演 3	前十字靭帯のバイオメカニクス：荷重・ひずみ伝播の部位依存性	藤江 裕道	首都大学東京
		教育研修講演 2	投球障害肩の診断と治療：私のアプローチ	菅谷 啓之	船橋整形外科病院
	11:20~ 12:20	招待講演 2	Treatment of Pediatric ACL tears and Associated Injuries	Allen, F. Anderson	Tennessee Orthopaedic Alliance
		教育研修講演 3	足趾のスポーツ外傷・障害	田中 康仁	奈良医大整形
	12:30~ 13:30	ランチョンセミナー 6	膝スポーツ傷害治療—最近のトピックス—	石橋 恭之	弘前大整形
	12:30~ 13:30	ランチョンセミナー 7	スポーツによる手・手関節の外傷・障害	金谷 文則	琉球大整形
	12:30~ 13:30	ランチョンセミナー 8	小児膝前十字靭帯損傷の治療—review：わかっていること、いないこと—	水田 博志	熊本大整形
	12:30~ 13:30	ランチョンセミナー 10	スポーツ肘靭帯損傷の治療戦略	古島 弘三	慶友整形外科病院スポーツ医学
	13:40~ 14:40	企画レクチャー	開業医の役立つ実践セミナー	山村 俊昭	札幌スポーツクリニック
13:40~ 14:40	教育研修講演 4	筋損傷	奥脇 透	国立スポーツ科学センター	
9月18日 (金)	11:00~ 12:00	招待講演 4	Hip Arthroscopy; Updates and Advances	Dean, K. Matsuda	DISC Sports and Spine center

日本リハビリテーション医学会 生涯教育研究会 単位付与申請

日本リハビリテーション医学会 生涯教育研修講演1 講演：5単位

1. 受講受付

札幌コンベンションセンター 1F ロビー 単位受付
9月16日（金）8：00～18：00
9月17日（土）8：00～13：40

2. 申込方法

日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医は、「企画レクチャー」の受講によって、生涯教育研修単位を5単位取得できます。

単位受付で1,000円をお支払いのうえ、受講してください。受付時に参加証明書をお渡しいたしますので、申請まで各自で保管してください。

○該当セッション

9月17日（土）第3会場（2F 小ホール）13：40～14：40
企画レクチャー「開業医に役立つ実践セミナー」

日本整形外科学会認定スポーツ医資格継続のための研修会

会 期：平成28年9月18日（日）9：00～13：00
会 場：第2会場（1階 中ホール A+B）

内 容：テーマ「アスレティック・リハビリテーション2016」

- 演者
1. 渡邊耕太（札幌医大理学療法 教授）
 2. 金岡恒治（早稲田大スポーツ科学 教授）
 3. 松田直樹（国立スポーツ科学センター アスリートリハビリテーション）
 4. 広瀬統一（早稲田大スポーツ科学 教授）

取得単位：半日完全受講で、修了された方には4単位の受講証明書を交付します。

受講資格：日整会認定スポーツ医の方

受講料：8,000円

申込方法：事前申込制（申し込みは締め切りました）

プログラム：6月下旬頃、受講決定者の日整会誌送付先にプログラムをお送りしております。

*抄録は研修会当日に配布します。

【お問い合わせ先】

公益社団法人 日本整形外科学会
〒113-8418 東京都文京区本郷2丁目40番8号
電話：03-3816-3671（平日9：00-17：00）
E-mail：yuasa@joa.or.jp